

事業所名

toocoda

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

3 月

31 日

法人（事業所）理念

常に遊び心もち、ワクワクと笑顔を。

支援方針

音楽を通じて子どもたちの感情、認知、社会性、運動能力を支援し、楽しい余暇活動を通じて豊かな人生を送れるようサポートします。

営業時間

10

時

分から

18 時

分まで

送迎実施の有無

なし

支 援 内 容

本人支援

健康・生活

音楽を通じたリラクゼーションやストレス軽減が、大脳皮質や免疫機能、自律神経系に良い影響を与える。

運動・感覚

音楽に合わせた運動やダンスを行うことで、身体の調整力や運動能力を高めることが出来る。特にリズム感や体の使い方が向上する。音楽と動きを組み合わせた活動が、感覚統合を促進し、感覚の調整能力を向上させる。

認知・行動

音楽療育は記憶力や注意力、言語能力の向上に役立つとされている。リズムやメロディーを覚えることで、これらの認知機能が刺激される。音楽は感情を表現する手段として非常に有効である。子どもたちが自分の気持ちを音楽を通じて表現し、感情の調整を行うことが出来る。

言語
コミュニケーション

グループでの音楽活動を通じて、協力やコミュニケーションのスキルを育むことができる。社会性の発展や他者との関係の構築を支援する。

人間関係
社会性

音楽を通じて成功体験を積むことで、子どもたちの自信や自己肯定感が高まる。発表会での演奏や歌唱の成果が自己評価に繋がる。

家族支援

お迎え時などこまめに話をしながら、日常の情報を知り、心配事などのサポートをしていく。

移行支援

現在、移行支援に関する具体的な情報は提供していませんが、今後の動きとしてさまざまな関係機関と連携を図っていく。

地域支援・地域連携

地域行事や施設訪問を通じて社会的なつながりを促進し、音楽療育の成果を発表することでインクルーシブな社会の実現を目指しています。

職員の質の向上

音楽療法士による研修や定期的なミーティングを通じて、スタッフの専門性と指導技術の向上に努めています。

主な行事等

音楽発表会
無料ミニライブ